

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

企画総務

町田市表彰条例に基づく一般表彰の同意方について

委員 具体的な表彰基準、手順について説明いただきました。
担当者 各担当課に表彰条例の基準表等を参考にしてくださいとお願ひしています。
委員 ボランティア活動でご尽力をしている方も表彰の

対象にしたい。また、一定の検討、改正すべき点、組織づくりを今進めているところだ。

市町村総合交付金

委員 市町村総合交付金が以前の制度に比べて減ったのか、東京の総額と町田市の場合はどうなっているのか。

担当者 従来の調整交付金、振興交付金、さらに多摩島しよ底力発揮事業交付金が一八年度に統合され、総合交付金ということになりましたが、東京都のものとの財源としては増額になっています。ただし、今回新しい仕組みに変わります。市町村への配分の方法について経営努力割という新たな算定が加わりましたので、事業要望を積極的にしてい

備品購入費

委員 二〇〇台のパソコン購入ですが、庁内におけるセキュリティシステムのあり方、目標台数に対する取り組みはどうなっているのか。

担当者 二〇〇台購入しても一人当たりの台数は足りないということ、今後セキュリティを含めて考える中で増やしていきたい。セキュリティに関しては、認証基盤システムを三年計画で構築して万全を期していきたい。
町田市国民保護協議会条例
委員 国民保護法についてどう認識しているのか、端的にお答えいただきたい。

文教生活

町田市国民健康保険事業会計予算

委員 国民健康保険事業の中で医療費の状況は年々ふえてきているのか、あるいは減ってきているのか。

担当者 今回、予算計上をした中では、平均して一〇%ほどの増を見込んでいます。ただ、診療報酬の改定がありますので、実際問題としてど

のくらの率になるかわかりませんが、七%から八%は伸びていくと考えるのがないと考えています。

中規模集会所施設費

委員 市内全域にかなり中規模集会所施設ができあがっている。今後さらにつくっていくとしていくのか。

担当者 現在のところ三

力所完成しており、工事中のところも二カ所あります。それ以外に実施計画の中で予定しているところが一カ所あり、合計で三四カ所ということになっていきます。その先の状況については一〇〇世帯以上で要望があった場合は進めていくという状況はありますが、方向性に関しては現状では難しい状況があります。
委員 現状の施設の利用状

学校跡地利用事業費

委員 今、学校として使っていないところを一部の団体が占有して使っているが、使用料とか、手数料、またはそれに代わるようなものを取る予定がないのか。

担当者 学校開放とは違っ

保健福祉

虐待防止連絡協議会委員

謝礼

つきまして国の法律ができ、それぞれ市町村にあつては国民保護協議会に関する規定を設けなさいということ。委員 法に基づく協議会が具体的に協議していく内容についてお答えください。
担当者 国民保護法に基づき、国民保護計画というものを策定するということです。

委員 医師、弁護士、学識の三人にお願いするということが、特に老老介護の面でも考えていくつもりなのか。
担当者 この協議会にそういう事例を報告して、専門家の意見を伺い、検討願う、よい方策を考えていただくことで事業をやりたい。
委員 事例については、市はどう吸い上げているのか。
担当者 今後、市として高齢者虐待防止のセクションを明確につくろうと動いており、協議会をつくって、個々の事例を通して専門家の観点から判断・指示をいただくといい対応を図っていききたい。
委員 例えば臨床心理士に入っていたことも必要と

都市環境

ターミナル使用料

ら、平日も含めて使うことが可能で、そういった観点からどのような使い方ができるのか、その場合に使用料、手数料、あるいは実費負担についてどうするかというところは考える余地があると思います。昨年度も、内部的な検討でこの点を議論してきていますが、結論としては出ていないという状況です。

委員 ターミナル使用料

空き店舗状況の周知や誘致行動はどのようにしているのか。
担当者 積極的な誘致はしていません。庁舎建設等の絡みで、観光バスの発着をバスターミナルに移転する発想があります。その発着機能に合せて、現在の空き店舗三つのうちの二つを待合機能という形に変換したいと考えています。

委員 運営にかなりの税金が費やされているが、経営的観点を持たせてやっているのか。経済振興に關することではないのか。
担当者 ターミナルエイト

平成一八年度町田市病院事業会計予算

委員 前年度でもいいのですが、病床利用率がどのくらいだったのか。それから、九〇%で試算した根拠を具体的に示してください。
担当者 平成一六年度が八三%の決算で、一七年度は現在八〇%の見通しです。一八年度の九〇%の予定数は、四月一日から内科系呼吸器の医

高齢者運動トレーニング事業委託料

委員 少し詳しく内容を教えてください。
担当者 介護予防事業ということです。介護保険に該当しない方についてはチェックリストがあり、健康基本診査のときに二五項目のチェックを受けて、その中で、転倒、低栄養のリスクがある等の判定をして、その後こういう事業をしていきます。

違法駐車等防止指導委託料

委員 今回、指定管理者が決まるが連携は行われているのか。
担当者 収支関係は常に市に報告してもらいながら、また、管理運営についてはすべて責任を持って、随時調整をしながらやっていただくというので、基本的には指定管理者にゆだねます。ただし、当然いろいろな問題点が出ますので、その都度、市とは協議するということをやっています。

家庭ごみ処理手数料

委員 家庭ごみ処理手数料が半年で八億円収入があったというところですが、当初予算で一〇億円という金額についてどのような見解か。
担当者 導入初年度ということでは、市民が多少ストックで買いだめをしたとか、また、販売店から現金で前払いや納付書でいただくという方法を